

本製品は定期的にお手入れをする必要があります

未永くご愛用していただくためには、定期的なお手入れが必要です。特に工場地帯でススや鉄粉が付着しやすい場所や、鉄道沿線などの鉄粉が付着しやすい場所、海岸が近く潮風にさらされる場所、融雪剤をお使いの場所では、お手入れをおこたるとさびを誘発し、「腐食」や「もらいさび」を起す場合があります。

お手入れ方法

- ・やわらかい布で、から拭きしてください。
- ・汚れのひどい場合は、中性洗剤を含ませた布で拭いた後、水拭きしてください。水分は完全に拭き取ってください。
- ・シンナー・ベンジン・みがき粉・タワシなどを使って清掃することは避けてください。変色・キズ・塗装ハクリ等の原因になります。

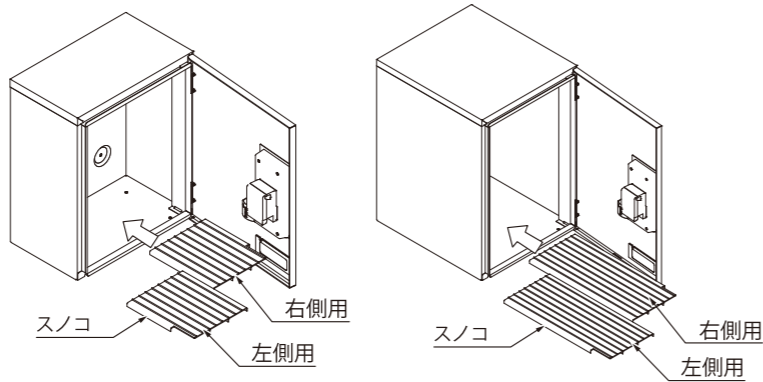


⚠️ 注意
 お手入れの際は、安全のため必ず
 ゴム手袋をお使いください。

この製品は板金部品を使用しているため、細部までお手入れされる場合は、手を切る恐れがあります。

スノコについてのお願い

定期的スノコ下の確認と清掃をしてください。
 防滴タイプですが、防水ではありませんので、雨量や風速、設置状況によりスノコ下に雨水が入る場合があります。
 定期的にボックス内からスノコを取り出し、スノコ下をやわらかい布でから拭きしてください。
 ※雨水がたまると、内容物が濡れる恐れがあります。
 ※機種により、スノコの形状は異なります。
 ※端にある切り欠きが、左右の目印です。



アフターサービスについて

●修理サービス

お買い求めの販売店または工事店にお申し付けください。

●アフターサービスについてご不明な場合

お買い求めの販売店または、下記支店・営業所までお問い合わせください。

お知らせいただきたい内容

- ①住所・氏名・電話番号
- ②品番・扉の色
- ③故障の内容や状況

■品番の確認方法



品番はボックスの内側の側面もしくは奥に貼ってあるシールに記載されています。「TL」から始まる英数字が品番です。

■交換部品一覧

- 扉、錠前、錠前カバー、扉軸
- 印鑑ケース、印鑑、スノコ

本製品の保証及び免責事項内容について

1. 保証期間
お買い上げ日より1年間とします。
 2. 保証内容
保証期間中に正常な使用状態において、万一製造上に起因する故障が生じた場合には当社にて無償で修理いたします。
- 本製品は通常宅配の受け渡し、発送を目的とし、現金、有価証券、重要書類、宝石、貴金属などの保管には適しません。いかなる宅配物、内容物であっても、本製品の故障の有無にかかわらず盗難あるいは紛失、損傷、汚染した場合、当社はその責任を負わないものとします。
- 次のような場合は保証期間中でも有償修理となります。
- (1) 住宅のほか、事務所、老人ホーム、学校又は店舗用途以外で使用した場合の不具合
 - (2) 取扱説明書やカタログ、表示ラベル等に記載された使用方法及び注意事項や維持管理の不励行による不具合、損傷（例：扉や本体への荷重過多による破損や変形など）
 - (3) 当社が定める施工説明書等に基づかない施工、当社が認めた者以外による移動・分解などに起因する不具合、損傷（例：工事中の養生不足による変色、腐食、傷など）
 - (4) 建築躯体の変形など当該商品以外の不具合に起因する当該商品の不具合

- (5) 商品又は部品の経年変化（消耗・摩擦、ネジやボルトの緩み）や経年劣化（樹脂部品や塗装等の退色やひび割れなど）、又はこれらに伴う不具合、消耗品の損傷、故障及び消耗品の交換
- (6) 商品本来の性能を超えた環境下に設置された場合の不具合（例：耐風圧・積雪に対する強度、凍結や低温・高温環境による不具合など）
- (7) 空気環境や雨水に含まれる成分に起因するもらい錆や腐食、塗料の剥離などの不具合（海岸地帯での潮風や塩分を含んだ雨水、融雪剤、温泉地帯で発生する各種ガス、自動車や給湯器、工場、ごみ焼却場などから出る煤塵、煤煙、亜硫酸ガス、鉄道、幹線道路沿いや工場周辺などの大気中に含まれる土砂、砂塵、金属粉等が付着して発生するもらい錆や腐食、塗料の剥離、樹脂部品等の変質やひび割れなど）
- (8) 鼠、昆虫などの小動物の害、植物の蔭や蔓、及び根などの害による不具合、損傷
- (9) 天災やその他の不可抗力（火災・爆発等事故、落雷・地震・噴火・洪水・台風・集中豪雨・津波等天変地異、または戦争・暴動等破壊行為）に起因する不具合、損傷、盗難、損害
- (10) 集荷依頼による損傷、盗難、損害

※上記(7)に関する事項について
 もらい錆や腐食など不具合の軽減につながるため、定期的なお手入れをお願いします。
 本説明書に記載のお手入れ方法をご覧ください。

株式会社 ナスタ

本社 〒105-0004 東京都港区新橋 1-1-1 日比谷ビルディング2F Tel: 03-6779-8775(代) Fax: 03-6779-8776
 東京支店 〒105-0004 東京都港区新橋 1-1-1 日比谷ビルディング2F Tel: 03-6779-8772(代) Fax: 03-6779-8773
 大阪支店 Tel: 06-6858-5671(代) 仙台支店 Tel: 022-207-4700(代) 横浜支店 Tel: 045-474-0631(代) 広島支店 Tel: 082-249-4651(代) サイン課 Tel: 03-3660-1781(代)
 札幌支店 Tel: 011-741-2250(代) 北関東支店 Tel: 048-553-1751(代) 名古屋支店 Tel: 052-242-2272(代) 福岡支店 Tel: 092-472-1088(代)
 Web: www.nasta.co.jp/ Mail: info@nasta.co.jp

TLT340-F500-001-00_2018.08

NASTA

入居者様用

宅配ボックス 前入前出／防滴タイプ

取扱説明書

この度は、ナスタ「宅配ボックス」をお買い上げいただきありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をお読みいただきご使用方法・機能をご理解のうえ未永くご愛用ください。お読みになったあとは紛失されませんよう保管してください。

安全上・使用上のご注意 必ずお守りください

ここで示した注意事項は、お使いになる方やその他の方への危険や損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。
 ■説明を無視した使用方法によって生じる、〈危害や損害の程度〉を次の表示で区分し説明しています。

⚠️ 警告	この表示の欄は「死亡や重大な事故の発生が想定される」内容です。	⚠️ 注意	この表示の欄は「ケガや物的損害の発生が想定される」内容です。
--------------	---------------------------------	--------------	--------------------------------

⚠️ 警告

- ボックス内に入って遊ばないよう、お子様には特に注意してください。

ボックス内に閉じ込められる恐れがあります。
 ※万が一閉じ込められた場合、非常脱出レバーで、内側から扉を開けることができます(500タイプのみ)。

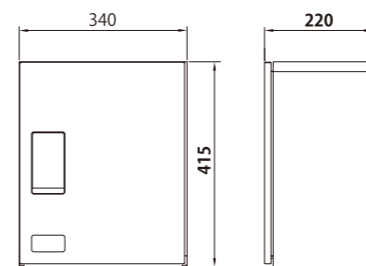
⚠️ 注意

- 扉は開け放しにしないでください。
 扉を開けたままにすると、歩行者が扉に当たって危険です。宅配物を取り出した後は必ず扉を閉めてください。
- 扉を無理に、大きく開け過ぎないでください。
 扉は85°までしか開きません。扉を勢いよく開ける等、無理に開けると変形したり、鍵がかからなくなる恐れがあります。扉の変形が確認された場合は、速やかに扉の交換を行ってください。
- 扉を閉めるときは静かに閉めてください。
 強く乱暴に閉めると、指などを挟み大きなけがを負う恐れがあります。また、鍵の故障の原因にもなります。
- 扉にぶらさがったり、のぼったりしないでください。
 扉にぶらさがったり、のぼったりすると、思わぬケガをしたり、破損の原因になります。
- 貴重品・危険物・生物等は入れないでください。
 生鮮食品(冷凍品を含む)その他腐敗変質しやすいものや動物など。発火、引火、爆発物等の危険物、劇薬及び悪臭を発生する不潔な物品。現金、株券、債権等の有価証券類、宝石、貴金属類、などその他保管に適さないと認められるものは入れないでください。
- 内容物の盗難や損傷等の補償は致しません。
 荷物の受け渡しに際し、宅配業者の操作手違いや何らかの原因による荷物の紛失や盗難、損傷等については、いかなる条件においても内容物の補償は一切致しかねますのでご了承ください。
- 本体に重いものを乗せたり、寄りかかったりしないでください。
 故障の原因となります。

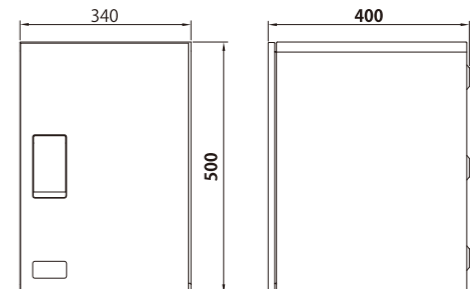
サイズについて

本製品にはサイズが2パターンあります。サイズにより仕様が異なりますので必ずご確認ください。

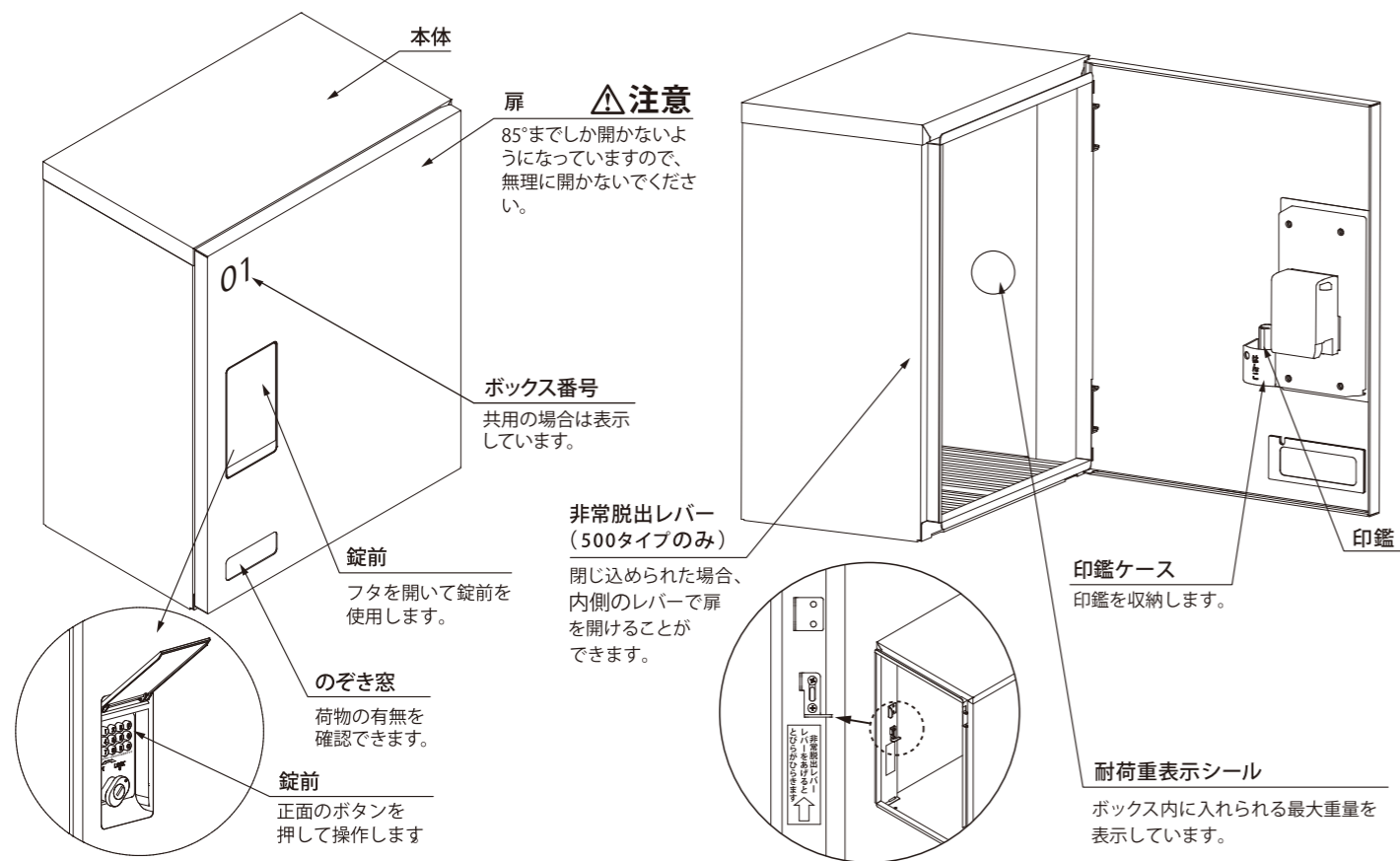
○415 タイプ



○500 タイプ



各部の名称



受取可能な最大サイズ

単位:mm

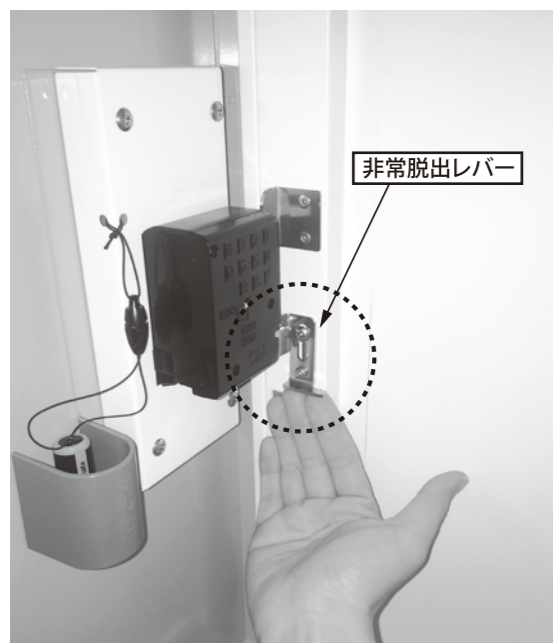
「受取可能な最大サイズ」とは、宅配ボックスで受取取出が可能な最大寸法です。最大サイズを超える荷物の受取はできません。目安寸法につき、梱包の状態によっては受け取れない場合もございます。

415タイプ
H350×W275×D140

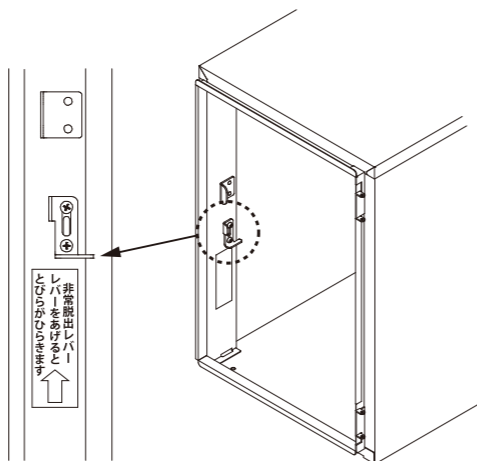
500タイプ
H440×W275×D320

※受取可能最大重量
15kg

非常脱出の方法 (500タイプのみ)

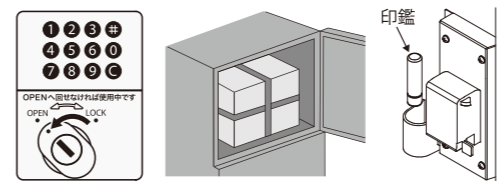


〈非常脱出レバー〉が取り付けられています。ボックスの中に閉じ込められた場合、レバーを上により、内側から扉を開けることができます。



荷物の預け入れ手順 (宅配業者が行う手順)

手順 1 錠前のフタを開き、錠前についているツマミを左 (OPEN側) へ回します。
扉を開き、ボックス内に荷物を入れます。
扉の内側にある印鑑で受領印を押します。



手順 2 扉を閉め、錠前の任意の番号を押します。

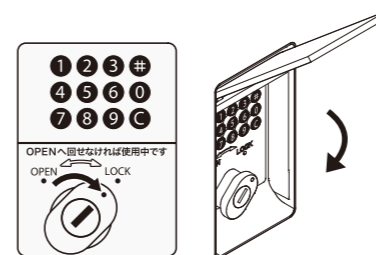


【#】は番号として使用できます。
【C】はクリアボタンです。ボタンを押し間違えた場合、【C】ボタンを押して、一旦クリアにしてください。

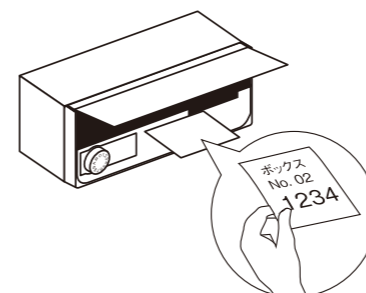
△注意 押した番号が暗証番号になります。

取っ手を回す前に必ず暗証番号を控えてください。

手順 3 錠前の取っ手を右 (LOCK側) へ回すと、扉が施錠され、押したボタンが元の状態に戻ります。操作完了後は錠前のフタを閉めます。



手順 4 暗証番号を記入した不在連絡票をポストに投函します。
※宅配ボックスにボックス番号が表示されている場合は併記します。



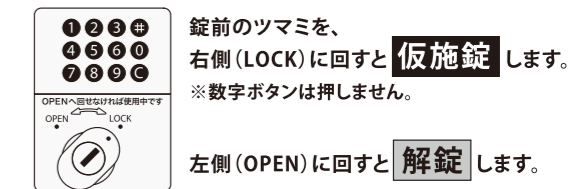
荷物の受け取り手順

仮施錠について

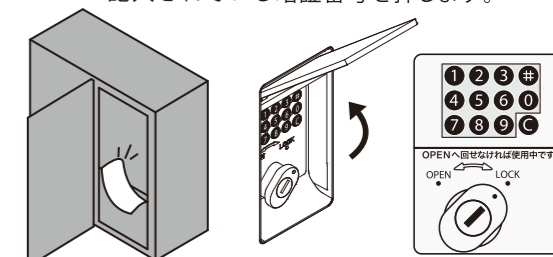
未使用時 (荷物を取り出した後など) は、〈仮施錠〉を行ってください。

扉が風などで開き、ケガをする恐れがあります。

※本施錠の方法は、左記の「荷物の預け入れ方法」をご参照ください。
※仮施錠から解錠する際は、必ず「C」を押してください。



手順 1 不在時に荷物が届くと、ポスト等に不在連絡票が入っています。
ボックスの錠前のフタを開き、不在連絡票に記入されている暗証番号を押します。

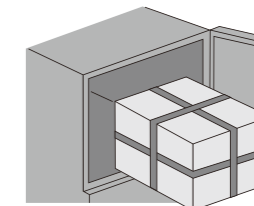


ボタンを押し間違えた場合、【C】ボタンを押して、一旦クリアにしてください。

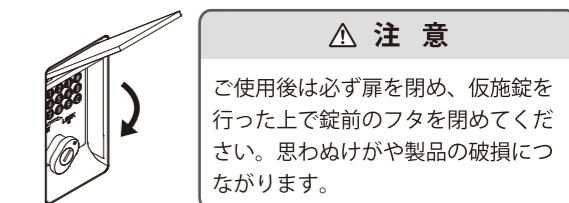
手順 2 取っ手を左 (OPEN側) へ回すと、扉が解錠されます。解錠すると押した番号が元の状態に戻ります。



手順 3 扉を開けて、荷物を取り出してください。



手順 4 扉を閉めて、錠前のツマミを右に回して仮施錠してください。
その後、錠前のフタを必ず閉めてください。



宅配ボックス

KS-TLT340 (前入前出)

施工の前に、この「施工説明書」をよくお読みの上、正しく施工してください。

安全上のご注意 必ずお守りください。

施工される方への危険を未然に防止するため、お使いになる方やその他の方への危険や損害を未然に防止するため、説明を無視した使用方法によって生じる「ケガや物的損害の発生が予想される」内容を説明しています。

⚠ 注意

- 軒天下等の雨がかりの少ない場所へ設置してください。

屋外防滴仕様ですが、防水ではありません。

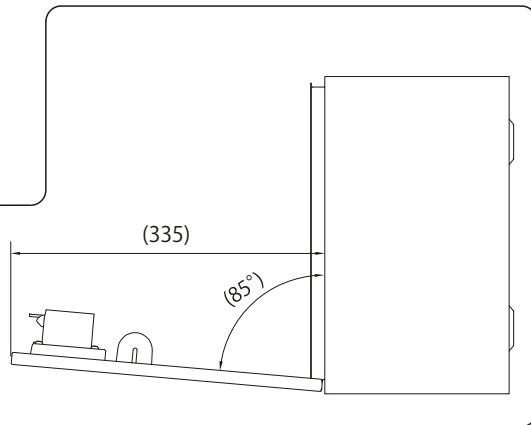
- 取り付けする際には、平坦な壁面に取り付けしてください。

壁面が平坦でない場合、取り付け後に本体がゆがみ、雨が入ったり扉や錠前の故障の原因となります。

- 扉が 85° までしか開かない構造となっています。

85° 以上開くように力を加えると破損する恐れがありますので、過剰な力を加えないでください。

- 設置の際は扉全開時のスペースをご配慮ください。



- 内・外装工事がある場合は製品の養生を施してください。特にタイルの洗浄液や工事による鉄の削屑が付着しないようにご注意ください。

製品の取り付け、据え付け後、内・外装工事を行う場合は、製品の養生を必ず行ってください。工事によるチリ・ホコリ・洗浄液等が、本体や錠前に影響を与え、作動異常をおこしたり、本体に付着したままにしておくと、もらいさびをおこす場合があります。

- 取付工事には手袋を着用してください。

- ねじ類の締め忘れにご注意ください。

※おねがい事項

- 通行の妨げになる場所、極端に高い所や低い所には設置しないでください。

宅配物の出し入れに支障の無い位置に取り付けてください。

- 製品取付後に錠前の清掃を行ってください。

錠前と錠前の受け部を必ず清掃してください。

- 製品は全面が強固な壁等に取り付けてください。

パイプフレーム等への取り付けはしないでください。

本体をコンクリート直埋込にする事は絶対に避けてください。

- スノコを必ず設置してください。

- 取付時に扉を持って作業しないでください。

付属品 以下の部品がそろっているかご確認ください。

形状	施工ビスセット (袋入り)						スノコセット (2枚1セット)	取扱説明書		
	樹脂プラグ		ビス 呼び4.5×40		ワッシャー 呼び4.5				シール材	
品名	樹脂プラグ		ビス 呼び4.5×40		ワッシャー 呼び4.5		シール材		スノコセット (2枚1セット)	取扱説明書
個数	F415 4	F500 6	F415 4	F500 6	F415 4	F500 6	F415 4	F500 6	1	1

○上記の他に非常解錠キー (2本) が付属しているか必ずご確認ください、施工時に紛失されないようご注意ください。

⚠ 注意

- ・ 付属の樹脂プラグは、ブロック塀・コンクリート塀以外に使用しないでください。落下する恐れがあります。
- ・ ブロック塀・コンクリート塀以外に取り付ける場合は、適切な部材、下地止水処理等を充分ご配慮の上、施工してください。
- ・ サイディングに取り付けしないでください。落下する恐れがあります。
- ・ 取付面が平面でない場合、動作不良や故障の原因、および防滴性能に影響を与える場合があります。

施工方法

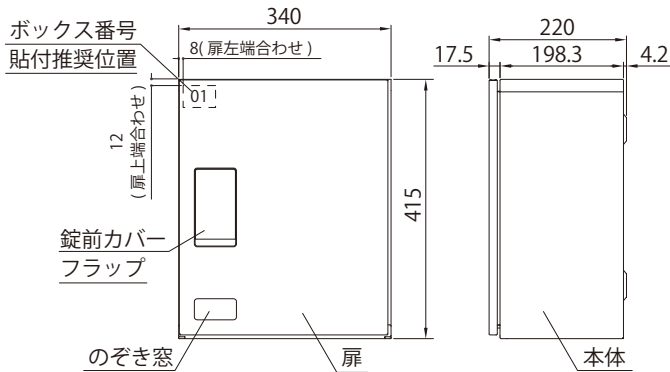
以下の手順にしたがって施工してください。

外観寸法・各部の名称

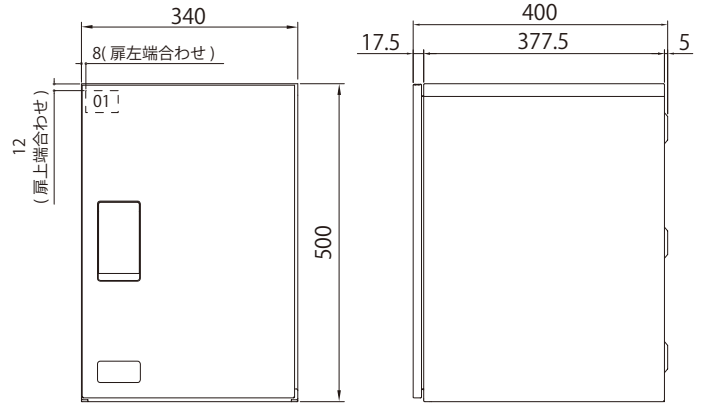
※のぞき窓は F415・F500 タイプのみ

※ボックス番号シールは、共用の場合に貼り付けてください（取扱説明書を参照）。本製品には付属しておりませんので、別途ご用意ください。

○F415・FN415 タイプ



○F500 タイプ

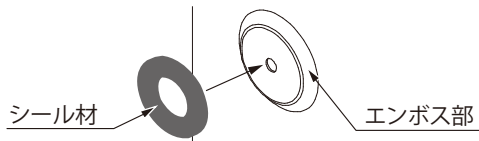


設置方法 (単体設置・集合設置)

(RC 壁面へ付属のねじセットを使用して施工する場合)

幅木を使用する場合は、幅木に付属の施工説明書をご確認ください。

- 取付面に、取付ピッチ図にしたがいφ8 深さ55mmの穴をあけ、付属の樹脂プラグを打ち込みます。
- 背面にシール材を貼り付けます。シール材についている両面テープのはくり紙を剥がし、背面にあるエンボス部分すべて(4ヶ所または6ヶ所)に貼り付けます。



- 壁面へビスで取り付けます。扉は85°以上は開きません。扉を開きすぎないようにご注意ください。

(単体設置の場合)

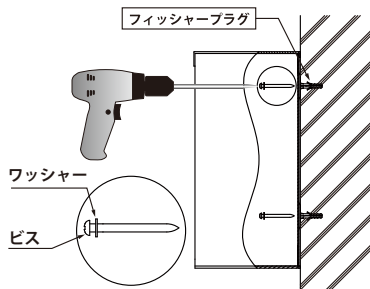
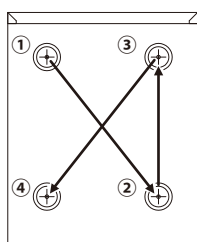
扉を開き、本体の内側より付属のビス、ワッシャーで固定します。

(集合設置の場合)

最下段より扉を開き、本体の内側より付属のビス、ワッシャーで固定します。最下段が終わったら、次の段も同様にビス止めしてください。

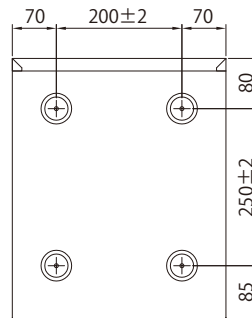
※ビス止めの際は、ビスを対角に締めていき、すべてのビスを打ったあと水平を確認しながら本締めをしてください。

ビス打ち順の例

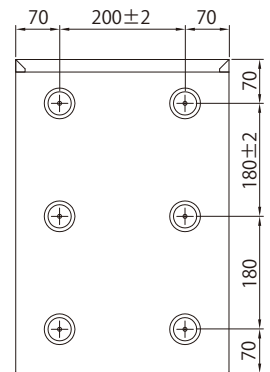


■取付穴ピッチ図

○F415 タイプ

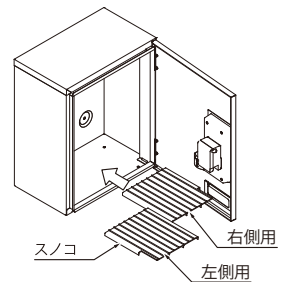


○F500 タイプ



- 全ての扉の作動に支障がないか確認してください。

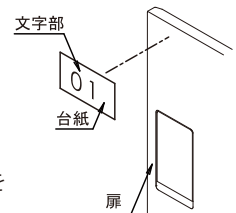
- スノコを製品底面に設置してください。



○必要に応じて、ボックス番号シールを扉に貼り付けてください。

(シールは別途ご用意ください)

ボックス番号はカッティングシートになっております。扉の左上に貼り、文字部を上からしっかりこすります。その後、台紙をゆっくり剥がします。※貼付推奨位置は「外観寸法」の項をご確認ください。



施工後の作業

取扱説明書、非常解錠キー（2本）をお客様または管理者様へ必ずお渡しください。